

東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者管理運営状況評価（二次評価）

評価対象施設	東京都江戸東京博物館
所在地	東京都墨田区横網1-4-1（分館 東京都小金井市桜町3-7-1）
指定管理者	公益財団法人 東京都歴史文化財団
指定管理期間	令和3年4月1日～令和9年3月31日
評価対象年度	令和3年度

項目		評価内容	
二次評価		A	
管理状況	管理の実施状況	○	感染防止対策の徹底、防災訓練や事故等の危機管理について、十分意を注いで実施している。
	財務の状況	○	備品の管理や財産の報告など適切な運営が行われている。
事業効果	事業の実施状況	◎	<ul style="list-style-type: none"> 重要な資料購入に加え、資料の積極的なデジタル化に努め、公開に繋げるなど資料の収集・管理・活用を適切に行っている。 たてもの園では、大銭湯展等、多彩な企画展示を実施した。
	運営の実施状況	◎	<ul style="list-style-type: none"> 大規模改修の工事環境整備のため、休館の調整・収蔵品の運び出しなど積極的に取り組んでいる。 2020大会においては、競技会場の隣接地として大会の円滑な運営に協力した。
	施設サービスの実施状況	◎	<ul style="list-style-type: none"> たてもの園では触察模型を6棟作成し、事業の幅を広げている。 SNSを多言語化するなど、広報活動に積極的に取り組み、館の魅力発信に努めている。
方針と目標の達成状況		○	コロナ禍において多くの事業が中止や会期変更などの影響を受けたにもかかわらず、企画の再構成や資料のデジタル化に取り組み、充実した事業効果を上げた。

【評価基準】各項目の評価

◎＝「水準を上回る」…項目の達成度が概ね110%以上

○＝「水準どおり」…項目が計画どおりに達成

△＝「水準を下回る」…項目の達成度が概ね90%未満

総合評価については各項目の状況から総合的に判断した4段階評価

「S」…管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設

「A」…管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設

「B」…管理運営が良好であった施設

「C」…管理運営に良好ではない点が認められた施設

※顧客満足度指標に係る評価基準は以下のとおり

◎＝「水準を上回る」…総合満足度が80%以上

○＝「水準どおり」…総合満足度が80%未満50%以上

△＝「水準を下回る」…総合満足度が50%未満

特記事項	特に評価すべき点	特になし
	改善が望まれる点	特になし
	今後取り組むべき点	持続可能なコレクション管理をはかるために体系的な制度を整える必要がある。

東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者管理運営状況評価（二次評価）

評価対象施設	東京都写真美術館
所在地	東京都目黒区三田1-13-3
指定管理者	公益財団法人 東京都歴史文化財団
指定管理期間	令和3年4月1日～令和9年3月31日
評価対象年度	令和3年度

項目		評価内容	
二次評価		A	
管理状況	管理の実施状況	○	自衛消防訓練や、展覧会ごとの避難訓練を実施するなど、防災対策の強化を図っている。
	財務の状況	◎	コロナ禍で企業を取り巻く環境が厳しい中、支援会員制度を着実に運用し、資金を得ている。
事業効果	事業の実施状況	◎	<ul style="list-style-type: none"> 山城知佳子展や恵比寿映像祭など、質の高い事業を実現した。 教育普及活動に積極的に取り組んでいることも評価できる。
	運営の実施状況	○	国内外の関連機関との学術的な連携を果たしたほか、ニコニコ動画とのタイアップによる動画配信等、戦略的な広報活動を行うことで、新規客層の来館を促進した。
	施設サービスの実施状況	○	<ul style="list-style-type: none"> 施設の物理的なアクセシビリティを南口の段差解消機設置により向上させた。 展覧会のバーチャル英語ツアーを配信するなど、多言語対応を積極的に進めた。
方針と目標の達成状況		○	オンラインで多様かつ数多くのプログラムを工夫して実施するなど、コロナ禍での美術館のあり方を常に追求した。アクセシビリティなど公衆への配慮についても努力を続けている。

【評価基準】各項目の評価

◎＝「水準を上回る」…項目の達成度が概ね110%以上
 ○＝「水準どおり」…項目が計画どおりに達成
 △＝「水準を下回る」…項目の達成度が概ね90%未満

総合評価については各項目の状況から総合的に判断した4段階評価

「S」…管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
 「A」…管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
 「B」…管理運営が良好であった施設
 「C」…管理運営に良好ではない点が認められた施設

【※顧客満足度指標に係る評価基準は以下のとおり

◎＝「水準を上回る」…総合満足度が80%以上
 ○＝「水準どおり」…総合満足度が80%未満50%以上
 △＝「水準を下回る」…総合満足度が50%未満

特記事項	特に評価すべき点	特になし
	改善が望まれる点	特になし
	今後取り組むべき点	持続可能なコレクション管理をはかるために体系的な制度を整える必要がある。

東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者管理運営状況評価（二次評価）

評価対象施設	東京都現代美術館
所在地	東京都江東区三好4-1-1
指定管理者	公益財団法人 東京都歴史文化財団
指定管理期間	令和3年4月1日～令和9年3月31日
評価対象年度	令和3年度

項目		評価内容	
二次評価		S	
管理状況	管理の実施状況	○	施設の点検などを適切に行い、コロナ対応など危機管理の対策を着実に実施した。
	財務の状況	○	外部資金獲得に向けた積極的な取組が行われた。
事業効果	事業の実施状況	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で海外への作品返送が保留となっていた期間を利用し、マークマンダースの作品を再構成して展示する等、新しい試みを積極的に行った。 ・久保田成子展等、調査研究が第三者からも評価され、充実した成果を上げた。
	運営の実施状況	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・都の事業との連携や地域に根ざした活動が多く行われている。
	施設サービスの実施状況	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・各展覧会においてコラボ商品の販売をしたり、コラボメニューの開発がなされるなど、館全体で展覧会を盛り上げる機運を醸成している。 ・SNSで設営風景を投稿し、来館者の期待を醸成させるなど、誘客に工夫が感じられ、来館者促進につながっている。
方針と目標の達成状況		◎	あらゆる人に開かれた美術館の実現といった美術館の使命を果たすため、幅広いジャンルを取り上げた企画展の開催や安心して鑑賞できる環境の創出など、真摯に努力している。

〔評価基準〕 各項目の評価

- ◎＝「水準を上回る」…項目の達成度が概ね110%以上
 - ＝「水準どおり」…項目が計画どおりに達成
 - △＝「水準を下回る」…項目の達成度が概ね90%未満
- 総合評価については各項目の状況から総合的に判断した4段階評価
- 「S」…管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
 - 「A」…管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
 - 「B」…管理運営が良好であった施設
 - 「C」…管理運営に良好ではない点が認められた施設

- ※顧客満足度指標に係る評価基準は以下のとおり
- ◎＝「水準を上回る」…総合満足度が80%以上
 - ＝「水準どおり」…総合満足度が80%未満50%以上
 - △＝「水準を下回る」…総合満足度が50%未満

特記事項	特に評価すべき点	幅広いジャンルを取り上げた企画展を開催したほか、美術館事業の土台となる調査研究が倫雅美術奨励賞を受賞し、後世に残る評価を受ける等、充実した成果を上げた。
	改善が望まれる点	特になし
	今後取り組むべき点	持続可能なコレクション管理をはかるために体系的な制度を整える必要がある。

東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者管理運営状況評価（二次評価）

評価対象施設	東京都美術館
所在地	東京都台東区上野公園8-36
指定管理者	公益財団法人 東京都歴史文化財団
指定管理期間	令和3年4月1日～令和9年3月31日
評価対象年度	令和3年度

項目		評価内容	
二次評価		A	
管理状況	管理の実施状況	○	適切な保守点検・修繕などを行っている。
	財務の状況	○	特別展が着実に来館者を招き、充実した財務状況をもたらしている。
事業効果	事業の実施状況	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・学芸員の調査研究や企画力を発信する取組が顕著にみられた。 ・アートコミュニケータと協働したプログラムを実施し、社会包摂を意識した取組を着実にいった。
	運営の実施状況	◎	「Museum Start あいうえの」事業等、地域の文化教育施設との連携における活動も顕著である。
	施設サービスの実施状況	○	<ul style="list-style-type: none"> ・館内バリアフリーガイドをホームページに掲載し、館内のアクセシビリティ向上に努めた。 ・来館者が媒体となって展覧会情報が拡散され、好循環になっている。
方針と目標の達成状況		○	コロナ禍という限られた条件下でも、質の高い展示・研究・普及事業をオンライン等を活用しながら着実に実施している。

【評価基準】

各項目の評価

◎＝「水準を上回る」…項目の達成度が概ね110%以上

○＝「水準どおり」…項目が計画どおりに達成

△＝「水準を下回る」…項目の達成度が概ね90%未満

総合評価については各項目の状況から総合的に判断した4段階評価

「S」…管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設

「A」…管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設

「B」…管理運営が良好であった施設

「C」…管理運営に良好ではない点が認められた施設

【※顧客満足度指標に係る評価基準は以下のとおり】

◎＝「水準を上回る」…総合満足度が80%以上

○＝「水準どおり」…総合満足度が80%未満50%以上

△＝「水準を下回る」…総合満足度が50%未満

特記事項	特に評価すべき点	特になし
	改善が望まれる点	特になし
	今後取り組むべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・持続可能なコレクション管理をはかるために体系的な制度を整える必要がある。 ・館としての性格を再点検した上で、方向性を導きだすことが望ましい。

東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者管理運営状況評価（二次評価）

評価対象施設	東京都庭園美術館
所在地	東京都港区白金台5-21-9
指定管理者	公益財団法人 東京都歴史文化財団
指定管理期間	令和3年4月1日～令和9年3月31日
評価対象年度	令和3年度

項目		評価内容	
二次評価		A	
管理状況	管理の実施状況	◎	重要文化財の施設管理について、きめ細かい修繕や保全が着実に行われている。
	財務の状況	○	自主事業において予算を超える収益をあげられた。
事業効果	事業の実施状況	◎	施設の特徴を活かしたガーデンコンサートや装飾芸術と関わる企画展等、充実した事業を展開した。
	運営の実施状況	○	隣接する国立自然教育園との協力による植物紹介など、地域と適切に連携を取ることで事業を充実させた。
	施設サービスの実施状況	○	広報の多言語化など、多様な来館者が快適に利用できるようにアクセシビリティの向上に努めた。
方針と目標の達成状況		○	庭園美術館の独自性を活かした事業活動を館員の企画力や努力によって保持しており、貴重な文化遺産の価値を継承している。

【評価基準】

各項目の評価
◎＝「水準を上回る」…項目の達成度が概ね110%以上
○＝「水準どおり」…項目が計画どおりに達成
△＝「水準を下回る」…項目の達成度が概ね90%未満
総合評価については各項目の状況から総合的に判断した4段階評価
「S」…管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
「A」…管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
「B」…管理運営が良好であった施設
「C」…管理運営に良好ではない点が認められた施設

※顧客満足度指標に係る評価基準は以下のとおり
◎＝「水準を上回る」…総合満足度が80%以上
○＝「水準どおり」…総合満足度が80%未満50%以上
△＝「水準を下回る」…総合満足度が50%未満

特記事項	特に評価すべき点	特になし
	改善が望まれる点	特になし
	今後取り組むべき点	バックヤードが手狭である。特に作品の収蔵については早急に対処するよう求めたい。

東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者管理運営状況評価（二次評価）

評価対象施設	東京文化会館
所在地	東京都台東区上野公園5-45
指定管理者	公益財団法人 東京都歴史文化財団
指定管理期間	令和3年4月1日～令和9年3月31日
評価対象年度	令和3年度

項目		評価内容	
二次評価		A	
管理状況	管理の実施状況	◎	歴史ある建物としての価値を保存しながら、来場者の安全確保のための修繕を行うほか、Wi-Fi設備の増設、AIを活用したサーモカメラの導入など、適切な保守点検・修繕を行っている。
	財務の状況	○	外部資金獲得による財源の確保に努めた。
事業効果	事業の実施状況	◎	<ul style="list-style-type: none"> 東京音楽コンクールは、国内外から過去最多の応募数となった部門があるなど、コンクールの魅力は着実に高まっている。 シアターデビュープログラムでは、学校へアウトリーチを行うとともに、対象年齢の招待枠を設け、文化啓蒙・教育活動に取り組んだ。
	運営の実施状況	○	ツイッターの活用、インスタグラムアカウントの新規開設など、SNSを利用して情報発信に努めている。
	施設サービスの実施状況	○	バリアフリー案内の更新や館内マップの多言語化等、多様な来館者に対応したホスピタリティの向上に努めた。
方針と目標の達成状況		○	コロナウイルス感染症対策を徹底しつつ、「音楽・舞台芸術の殿堂」にふさわしい良質な公演の鑑賞機会を確保している。

〔評価基準〕

各項目の評価

◎＝「水準を上回る」…項目の達成度が概ね110%以上

○＝「水準とおり」…項目が計画どおりに達成

△＝「水準を下回る」…項目の達成度が概ね90%未満

総合評価については各項目の状況から総合的に判断した4段階評価

「S」…管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設

「A」…管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設

「B」…管理運営が良好であった施設

「C」…管理運営に良好ではない点が認められた施設

※顧客満足度指標に係る評価基準は以下のとおり

◎＝「水準を上回る」…総合満足度が80%以上

○＝「水準とおり」…総合満足度が80%未満50%以上

△＝「水準を下回る」…総合満足度が50%未満

特記事項	特に評価すべき点	特になし
	改善が望まれる点	特になし
	今後取り組むべき点	都の改修計画に基づき、適切に建物の維持管理を行っていくことを期待する。

東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者管理運営状況評価（二次評価）

評価対象施設	東京芸術劇場
所在地	東京都豊島区西池袋1-8-1
指定管理者	公益財団法人 東京都歴史文化財団
指定管理期間	令和3年4月1日～令和9年3月31日
評価対象年度	令和3年度

項目		評価内容	
二次評価		B	
管理状況	管理の実施状況	△	インシデントへの対応方法に一部不適切な点があった。改めて報告体制を見直す必要がある。
	財務の状況	○	外部資金の獲得等に努め、適切な財務運営を行った。
事業効果	事業の実施状況	◎	・様々な演劇賞を受賞するなど、質、話題性ともにトップレベルの公演を多くラインナップするなど、経営面でも努力が見える。 ・社会包摂プログラムについても着実に実施した。
	運営の実施状況	○	豊島区や地域の商店街と連携して様々な事業を進めている。
	施設サービスの実施状況	○	芸術劇場の公演を放映するため、空き店舗になっていたテナントを活用し、8Kリビングシアターを設置するなど、新しい取組を行った。
方針と目標の達成状況		○	芸術文化の創造・発信の拠点となるという方針のもと、音楽・舞台芸術ともに質の高い作品を発信できている。

【評価基準】 各項目の評価

◎＝「水準を上回る」…項目の達成度が概ね110%以上

○＝「水準どおり」…項目が計画どおりに達成

△＝「水準を下回る」…項目の達成度が概ね90%未満

総合評価については各項目の状況から総合的に判断した4段階評価

「S」…管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設

「A」…管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な面で優れた取組が認められた施設

「B」…管理運営が良好であった施設

「C」…管理運営に良好ではない点が認められた施設

※顧客満足度指標に係る評価基準は以下のとおり

◎＝「水準を上回る」…総合満足度が80%以上

○＝「水準どおり」…総合満足度が80%未満50%以上

△＝「水準を下回る」…総合満足度が50%未満

特記事項	特に評価すべき点	特になし
	改善が望まれる点	特になし
	今後取り組むべき点	文化創造・発信型の劇場として日本の舞台芸術の牽引役を務めており、公共劇場間の連携に加えて、引き続き民間劇場施設との連携に取り組むことを期待する。

都立体育施設等指定管理者評価委員会 二次評価

施設名	東京体育館
所在地	東京都渋谷区千駄ヶ谷1-17-1
指定管理者	(公財) 東京都スポーツ文化事業団グループ
指定期間	7年間
評価対象年度	令和3年度

項目	評価の観点
管理状況	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が安全で快適に利用できるよう、法令や協定、事業計画に沿って、評価水準通りに適正な管理を行っている。 ・東京2020大会の円滑な運営に貢献した。 ・コロナ禍でも大規模大会等を問題なく開催できている。 ・サブアリーナの半面利用の活用や利用キャンセル等に対する措置を行い、利用率を上げている。 ・様々な施設を管理する中で、団体利用から個人利用まで幅広く受け入れている。 ・収入が見込める大型イベントを受け入れられる施設であり、実際に多くのイベントを受け入れることでメインアリーナの稼働率は高い水準となっているが、そのことによる個人利用者への弊害は少ないと見受けられることから、バランスの取れた管理がなされている。 ・救急対応マニュアルの作成や模擬訓練を実施しているほか、大会利用時の緊急時対策として、大会利用時の利用者との連絡体制や対応方法について、大会主催者らと調整を図っている。 ・アスリートだけでなく、一般都民に対しても、現場の運営員が親切に対応されるので、気持ちよく利用できる。 ・利用制限下で、利用者が少ないのであるから、この間に環境配慮に関する中・長期計画の立案を検討ではなく立案すべきである。
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で利用制限はあるとはいえ、感染事故等がなく適切に運営を行った。 ・誘致活動により施設の稼働率が倍増した。 ・栄養学、メンタルトレーニング等、幅広い層に向けた知識・スキルの事業を展開している。 ・感染防止対策のもと、できる限りのスポーツ振興事業等が行われた。 ・多くの集金システムでキャッシュレス化が導入されている。 ・我が国を代表するスポーツの殿堂として、その役割を果たしている。 ・職員だけでなく、専門業者に事業委託することで、利用者にとって有用な事業が行われている。ただし、子どもや障がい者を対象とした事業は他と比較すると少ないようである。彼らを対象とした事業を行うことで、益々活性化していくのではないか。そのためには、希望有無についての検討が必要かもしれない。
総合評価	A

〔記入方法〕

①「管理状況」「事業効果」の各項目について、評価の観点のコメントの記入をお願いいたします。

③総合評価について、各項目の状況から総合的に判断して、以下の4段階で評価の記入をお願いします。

- S : 管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
- A : 管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
- B : 管理運営が良好であった施設
- C : 管理運営の一部において良好ではない点が認められた施設

特記事項	特に評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の稼働率が高い点が評価できる。 ・ホームページにバリアフリー情報が詳しく記載されており、分かりやすい。館内に車いす誘導案内の表示があったり、床の色分けなど大変分かりやすい。SNSでの発信もしている。 ・すべての利用者に対して、親切に対応している。
	改善が望まれる点	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもや障がい者を対象とした事業が他と比較して少ない点につき、必要に応じて改善が必要である。 ・収益事業の利用者の更なるニーズへの対応と収益性の改善が望まれる。
	今後取組むべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもや障がい者を対象とした事業について、ニーズ把握のうえ取組んでほしい。 ・会計において、法人勘定は本来共通部分としてのコストセンターではないか。費用等の按分計算の適正化によりセグメント別の適正な開示が望まれる。

都立体育施設等指定管理者評価委員会 二次評価

施設名	駒沢オリンピック公園総合運動場
所在地	東京都世田谷区駒沢公園 1-1
指定管理者	(公財) 東京都スポーツ文化事業団
指定期間	5年間
評価対象年度	令和3年度

項目	評価の観点
管理状況	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が安全で快適に利用できるよう、法令や協定、事業計画に沿って、評価水準通りに適正な管理を行っている。 ・仕様以上の回数の点検を行い、計画を上回る規模の修繕の実施や、事件・事故を未然防止に努めている。 ・公園管理者との連携により、ウォークラリーやオリエンテーリングを実施する都民にとって使いやすい環境整備につながっている。 ・大規模な公園の中に様々なスポーツ施設が設置されていることから、申込などをせずに自由に利用している利用者として利用している利用者がいるが、両者ともに考慮した管理がされているように見受けられる。 ・雨水処理など、雨天時の施設管理に力をいれている。
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・セミナー実施の際、アンケートでの要望を反映し、より参加者の満足度の高い構成へとする取組がみられた。 ・コロナ禍や工事による休館時も、屋内球技場、多目的会議室、弓道場を活用して、利用離れを防ぐ取組がみられた。 ・感染防止対策のもと、予定されたスポーツ振興事業の8割以上が実施されている。 ・スポーツ施設だけでなく、公園のランニングコースや広場などを活用して、参加者が1,000人を超える大規模なものから、日常的に行われているものまで、施設の特性を生かした様々な事業が行われている。
総合評価	B

〔記入方法〕

①「管理状況」「事業効果」の各項目について、評価の観点のコメントの記入をお願いします。

3 総合評価について、各項目の状況から総合的に判断して、以下の4段階で評価の記入をお願いします。

- S : 管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
- A : 管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
- B : 管理運営が良好であった施設
- C : 管理運営の一部において良好ではない点が認められた施設

特記事項	特に評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的に利用される公園施設としての管理がスムーズに行われている点が評価できる。 ・硬式野球場の利用者割合の増加は評価できる。引き続き努力されたい。 ・SNSでの情報発信。体育施設毎の詳しいバリエーション情報がわかりやすい。 ・体育館、屋内球技場の両施設とも、利用者の立場にたって運営されている。
	改善が望まれる点	<ul style="list-style-type: none"> ・団体利用施設の状況について、稼働率が低い施設がある点の改善が望まれる。 ・例年のことであるが弓道場の利用が低迷している。外国人も含め魅力を伝えることによる集客増に努力されたい。
	今後取組むべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・稼働率の低い施設における稼働率向上に向けた取組に努めてほしい。 ・ストリートスポーツを中心とする新しいスポーツの拠点となるべき施策面の努力がほしい。

都立体育施設等指定管理者評価委員会 二次評価

施設名	東京武道館
所在地	東京都足立区綾瀬3-30-1
指定管理者	(公財) 東京都スポーツ文化事業団グループ
指定期間	7年間
評価対象年度	令和3年度

項目	評価の観点
管理状況	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が安全で快適に利用できるよう、法令や協定、事業計画に沿って、評価水準通りに適正な管理を行っている。 ・武道館という、利用種目が限られるように感じさせる施設である中で、武道以外でも利用できるような工夫がなされている。 ・トレーニングルームの管理運営は専門業者に委託するなど、適材適所を考えた管理がなされている。 ・武道だけでなく、他の競技にも活用されている。
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・武道館であることから、武道での利用が中心になることは当然であるが、将棋や囲碁といったボードゲームを行うなどの工夫がなされている。ただし、団体の専用使用が多くを占めており、主催事業での利用者が少ないように見受けられる。 ・武道場等の団体稼働率は、令和2年度と比較して上昇している。個人利用者数も安定して利用者数を保っており、年間利用者数は、令和2年度から41.0%の増加となっている。 ・感染防止対策のもと、予定されたスポーツ振興事業の8割以上が実施されている。 ・ここ数年はコロナ禍で安全な運営を続けるのみであったと言える。
総合評価	B

〔記入方法〕

①「管理状況」「事業効果」の各項目について、評価の観点のコメントの記入をお願いいたします。

③総合評価について、各項目の状況から総合的に判断して、以下の4段階で評価の記入をお願いします。

- S : 管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
- A : 管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
- B : 管理運営が良好であった施設
- C : 管理運営の一部において良好ではない点が認められた施設

特記事項	特に評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・武道だけに捉われることなく、他の分野での利用も促進している点が評価できる。 ・ホームページにて、障害別にバリアフリー情報を確認できるのが良い。 ・SNSにて、利用者数情報を見れるのが良い。(感染防止策としても) ・地域の中学校運動部活動に多大な貢献をしている。
	改善が望まれる点	<ul style="list-style-type: none"> ・自主事業での利用者が少なく、稼働率が低い施設が散見される点の改善が望まれる。 ・個人情報漏えい事故の再発を防止してほしい。
	今後取組むべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・稼働率の低い施設でのeスポーツを含めた新たな自主事業に取組んでほしい。 ・パラスポーツにおける施設の活用を検討してほしい。

都立体育施設等指定管理者評価委員会 二次評価

施設名	東京辰巳国際水泳場
所在地	東京都江東区辰巳3-8-10
指定管理者	オーエンス・セントラル・都水協・事業団グループ
指定期間	7年間
評価対象年度	令和3年度

項目	評価の観点
管理状況	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が安全で快適に利用できるよう、法令や協定、事業計画に沿って、評価水準通りに適正な管理を行っている。 ・東京2020大会の競技会場として、組織委員会側の求めに応じ、臨機応変に保守点検・プールの管理・清掃頻度の増加・シフト体制の変更等を実施し、円滑な大会運営に尽力した。 ・清掃用消耗品を購入する際に環境に配慮をしている。 ・団体の専用使用を中心とした施設である中で、多くの大会が開催されており、スムーズな管理がなされていることが推測される。 ・決して新しい施設ではないが、必要な部分を改修するほか、スポーツを実施する場以外のロッカールームなどについても、清潔で利用しやすいように保つ努力がされている。 ・プールの水質について、日常的に検査しており、清潔である。 ・情報事故は残念であるが、それ以外は適正と言える。
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・感染防止対策のもと、できる限りのスポーツ振興事業が実施され、自主事業はすべて実施された。 ・大会開催等の団体の専用使用が中心ではあるが、自主事業については指定管理者の特色が出された事業がなされている。 ・決してアクセスが良いとは言えない環境において、シャトルバスを走らせるといった、利用者が来やすい環境＝来てもらえるを整える努力がなされている。 ・東京2020大会の競技会場としての運営だけでなく、年間運営を適切な水準で実施した。 ・感染拡大防止の取組の強化に引き続き取組んでほしい。
総合評価	B

〔記入方法〕

①「管理状況」「事業効果」の各項目について、評価の観点のコメントの記入をお願いいたします。

③総合評価について、各項目の状況から総合的に判断して、以下の4段階で評価の記入をお願いします。

- S : 管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
- A : 管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
- B : 管理運営が良好であった施設
- C : 管理運営の一部において良好ではない点が認められた施設

特記事項	特に評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・古い施設であり交通の利便もよくないというデメリットがある中で、利用してもらえるような工夫がされている点が評価できる。 ・感染拡大防止策として、利用者の方にも消毒を促す工夫をした。 ・プールの水質について利用者の評価が高い。
	改善が望まれる点	<ul style="list-style-type: none"> ・水泳場での事業以外の事業について参加者が少ないので改善に努めてほしい。 ・ホームページにて、障害別にバリアフリー情報を確認できるのは良いが、情報が少ない。（写真などもあったら良い）
	今後取組むべき点	水泳場での事業以外の事業について参加者を増やすための取組を行ってほしい。

都立体育施設等指定管理者評価委員会 二次評価

施設名	有明テニスの森公園テニス施設
所在地	東京都江東区有明2-2-22
指定管理者	有明テニス・マネージメントチーム
指定期間	7年間
評価対象年度	令和3年度

項目	評価の観点
管理状況	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が安全で快適に利用できるよう、法令や協定、事業計画に沿って、評価水準通りに適正な管理を行っている。 ・東京2020大会の円滑な運営に貢献した。 ・40面に及び多くのコートが清潔に保たれており、利用者の評価も高い。 ・施設及び園内の日常清掃を年度事業計画どおり実施し、東京都の仕様を上回る回数を実施している。 ・特定の競技に特化した施設であるが、その競技の魅力を最大限に出せるような施設の管理運営となっている。 ・大規模スポーツイベントが行われる施設の他にも、市民が日常的に利用する施設があるが、他にもプロショップやメンテナンスができる窓口を設置することで、利用を促進していると考ええる。 ・コロナ対応等により有明コロシアム以外は休館であった。
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ディスプレイによるコートの予約・天気情報の表示等、利用者のニーズの反映に努めている。 ・令和3年度は東京2020のため一般利用はほとんどなかったが、令和4年3月から令和4年度に向けて着々と準備が進められている。 ・貸施設業について、団体利用も多く、大規模スポーツイベントが行われるメインの施設の稼働率はとても高い一方で、市民が日常的に利用する施設の稼働率は低い部分がある。この点について、スポーツ振興事業や自主事業を行うことで改善しようと努力している様子は見受けられる。
総合評価	B

〔記入方法〕

①「管理状況」「事業効果」の各項目について、評価の観点のコメントの記入をお願いいたします。

3 総合評価について、各項目の状況から総合的に判断して、以下の4段階で評価の記入をお願いします。

- S : 管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
- A : 管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
- B : 管理運営が良好であった施設
- C : 管理運営の一部において良好ではない点が認められた施設

特記事項	特に評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・特定の競技に特化した施設である中で、プロショップやメンテナンスを行える施設を設置し、実施しやすく、また利用したいと思わせるようにしている点が評価できる。 ・SNSでの情報発信が評価できる。 ・テニス型ニュースポーツでも利用できることで、都民のスポーツ振興に役立っている。
	改善が望まれる点	<ul style="list-style-type: none"> ・市民が日常的に利用する施設の稼働率が低い点 ・ホームページにてバリアフリー設備が確認できるものの、テニスコートまでの導線の情報が無いので改善に取組んでほしい。
	今後取組むべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・市民が日常的に利用する施設における稼働率を上げるような取組

都立体育施設等指定管理者評価委員会 二次評価

施設名	若洲海浜公園ヨット訓練所
所在地	東京都江東区若洲3-1-1
指定管理者	若洲シーサイドパークグループ
指定期間	3年間
評価対象年度	令和3年度

項目	評価の観点
管理状況	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が安全で快適に利用できるよう、法令や協定、事業計画に沿って、評価水準通りに適正な管理を行っている。 ・コロナ禍での制約の中、問題を発生させることなく適正な管理を行った。 ・マリンスポーツの施設であり、陸上で行うスポーツの施設とは管理運営についても異なる点が多い中で、この点に留意・考慮した管理運営が行われている。 ・比較的古く、開設された当時は考慮されていなかったであろう障がいをもった利用者の利用についても工夫されている。 ・マイボトル推奨のためウォーターサーバーの設置や省エネルギーへの取組など、環境への配慮を行っている。 ・ヨット教室等の対応が親切で、利用者の評価も高い。
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍前を上回るヨット教室利用者数を達成し、かつ障がい者の利用促進についても寄与した。 ・特定の競技しが実施することが難しい中で、大会を誘致するのはもちろんのこと、現在競技人口が少ないことに対して、競技人口を増やすような事業を行っていることは、利用者の増加にも繋がることから、評価できると考える。 ・利用者アンケート結果において、総合的な満足度（大変良い＋良い）は100%。「大変良い」が8割を超えている。 ・コロナ禍にもかかわらず、利用者数がほぼコロナ感染前に戻っている。
総合評価	B

〔記入方法〕

①「管理状況」「事業効果」の各項目について、評価の観点のコメントの記入をお願いいたします。

3 総合評価について、各項目の状況から総合的に判断して、以下の4段階で評価の記入をお願いします。

- S : 管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
- A : 管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
- B : 管理運営が良好であった施設
- C : 管理運営の一部において良好ではない点が認められた施設

特記事項	特に評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍であり、スポーツ振興事業収入が減少する中で、体育施設利用料収入を増加させ、支出減もあり、計画を上回る収支結果を実現させた。 ・利用者を増やすべく、競技人口を増やすような事業を行っている。 ・障害者体験乗船会及び障害者ヨット教室の実施や障害者と健常者の交流を目的とした「ハンザ交流レガッタ」の開催を行っている。 ・SNSでの情報発信を行っている。 ・初心者も安全安心に利用できるように指導されている。
	改善が望まれる点	<ul style="list-style-type: none"> ・ヨット訓練所の施設（更衣室、トイレ等）の使い勝手についてアンケート結果の意見を踏まえて、施設の使い勝手に関して改善が望まれる。 ・「バリアフリー情報等ご不明な点がございましたら、公園管理者にお問い合わせください。」とあるものの、トイレなどの情報をHP等に掲載して欲しい。 ・アクセスの改善に取組んでほしい。
	今後取組むべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・アクセスの改善に取組んでほしい。

都立体育施設等指定管理者評価委員会 二次評価

施設名	武蔵野の森総合スポーツプラザ
所在地	東京都調布市西町390-11
指定管理者	東京スタジアムグループ
指定期間	約5年間
評価対象年度	令和3年度

項目	評価の観点
管理状況	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が安全で快適に利用できるよう、法令や協定、事業計画に沿って、評価水準通りに適正な管理を行っている。 ・東京2020大会の円滑な運営に貢献した。 ・コロナ禍にあっても必要とされる管理を漏れなく精緻に実施した。 ・地震・火災等の災害について対応フローチャートを作成し、事務所内に常に掲示している。地下1階の備蓄品倉庫に備蓄品を保管している。また、マンホールトイレが必要な時に実際に使用できるようトイレ用テントなどを用意している。 ・風水害を想定した緊急避難場所に関する関係自治体との協定策定に向けて、視察受け入れや協定内容の協議に尽力している。 ・大規模な総合型の屋内スポーツ施設であることから、大型イベントから、日常的なスクールまで幅広く行っており、市民の利用に対するニーズに対応した管理運営が行われている。また、するスポーツ・みるスポーツともに対応していることも評価できる。 ・地元（調布・府中・三鷹）の利用者が多数で、地域のスポーツ振興に貢献している。
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・東京2020大会の競技会場として適切な運営を実施するだけでなく、それ以外の期間で利用者の確保に務めた。 ・「利用状況」に関して、緊急事態宣言や東京2020大会開催に伴う閉館があったにもかかわらず、利用者数が順調に増加している。 ・施設を利用できない期間においても、自宅で運動ができるように「おうちで体操」動画を作成。再開館にあたりスタジオレッスン等のプログラムの見直しを行い、その後も利用者のニーズを反映させ適宜プログラムの変更を行った。 ・自主事業がほぼ予定通り開催されている。 ・自主事業については、様々なイベントやスクールが開催されており、参加者も多い。一方で、団体の専用使用については、施設の稼働率があまり高いとは言えず、特にアリーナ以外は低くなっていることから、これらの施設については検討が必要だと思われる。
総合評価	A

〔記入方法〕

①「管理状況」「事業効果」の各項目について、評価の観点のコメントの記入をお願いいたします。

3 総合評価について、各項目の状況から総合的に判断して、以下の4段階で評価の記入をお願いします。

- S : 管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
- A : 管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
- B : 管理運営が良好であった施設
- C : 管理運営の一部において良好ではない点が認められた施設

特記事項	特に評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・市民のニーズにあった管理運営がなされている点が評価できる。 ・施設を利用できない期間においても、自宅で運動ができるように「おうちで体操」動画を作成したり、トップアスリートと地域の方が交流できる事業を実施している。 ・SNSでの情報発信を行っている。 ・施設が清潔で気持ちよく利用できる。
	改善が望まれる点	<ul style="list-style-type: none"> ・アリーナ以外の団体稼働率が低い点について、要因を分析し改善を図ってほしい。 ・ホームページにてバリアフリー設備が確認できるものの、各施設内や施設までの導線の情報が足りない。今後、障害者スポーツの聖地のようなことを考えるのであれば、その点も充実させてほしい。
	今後取組むべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・アリーナ以外の稼働率を上げるための取組を検討してほしい。 ・小規模な団体等でも利用しやすい利用料金の設定について検討してほしい。

都立体育施設等指定管理者評価委員会 二次評価

施設名	東京都障害者総合スポーツセンター
所在地	東京都北区十条台1-3-3
指定管理者	(公社)東京都障害者スポーツ協会
指定期間	10年間
評価対象年度	令和3年度

項目	評価の観点
管理状況	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が安全で快適に利用できるよう、法令や協定、事業計画に沿って、評価水準通りに適正な管理を行っている。 ・利用制限期間が長く、管理状況については標準とした。 ・障がいを持った方のためのスポーツ施設であり、その方々が利用しやすいように最大限工夫された管理運営がなされている。また、宿泊施設も併設しており、スポーツ施設とは異なった、適切な管理がされている。 ・質の高いサービスを提供することを目的として、専門的な知見を高める研修や関連分野の知識向上の為に研修を実施している。また、人材開発の観点から助成制度により資格取得を支援するとともに、外部の研修にも積極的に参加している。 ・障害のある人、ない人が一緒に活動できるスポーツ施設である。
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・利用制限期間が長く、事業効果については標準とした。 ・自宅で安全に取組める体操や競技の紹介、オンラインでの教室開催等、外出の機会が制限されていても、スポーツ活動の機会を提供できる取り組みを実施した。 ・施設利用者の特性から、新型コロナウイルスの感染防止対策をより徹底しながらも利用者のスポーツ機会の確保に努めている。 ・障がいを持った方が「やりたい!」また「できる」と思えるような内容が企画されている。参加人数については、利用者の特性が考慮されることが第一であることから、他の施設のように稼働率についてはある程度許容した方が良いのかもしれない。
総合評価	B

〔記入方法〕

①「管理状況」「事業効果」の各項目について、評価の観点のコメントの記入をお願いいたします。

③総合評価について、各項目の状況から総合的に判断して、以下の4段階で評価の記入をお願いします。

- S : 管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
- A : 管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
- B : 管理運営が良好であった施設
- C : 管理運営の一部において良好ではない点が認められた施設

特記事項	特に評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の障害に応じた管理運営がなされている点が評価できる。 ・指定管理者の専門性を活かして利用者へのきめ細やかなサービスを提供している。 ・障害者対応のみでなく、地域のスポーツセンターとしての役割を果たしている。
	改善が望まれる点	<ul style="list-style-type: none"> ・Youtube等の発信の努力にもかかわらず、スポーツ事業やセンター事業の情報発信について利用者のアンケート結果では十分とは言えないとされている意見が多い。状況を分析しつつ結果を改善されたい。 ・より障害者が参加したいと思うような事業などを検討してほしい。
	今後取組むべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・パラスポーツのコミュニティー形成（健常者やボランティア等）に取組んでほしい。 ・より障がい者が参加したいと思える事業を検討してほしい。

都立体育施設等指定管理者評価委員会 二次評価

施設名	東京都多摩障害者スポーツセンター
所在地	東京都国立市富士見台3-1-1
指定管理者	(公社) 東京都障害者スポーツ協会
指定期間	10年間
評価対象年度	令和3年度

項目	評価の観点
管理状況	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が安全で快適に利用できるよう、法令や協定、事業計画に沿って、評価水準通りに適正な管理を行っている。 ・利用制限期間が長く、管理状況については標準とした。 ・障がいを持った方は移動も大変な場合があることから、障害者専用のスポーツ施設が多摩地区にもできたことは嬉しい。そして、障害者の方々が利用しやすいように最大限工夫された管理運営がなされている。 ・質の高いサービスを提供することを目的として、専門的な知見を高める研修や関連分野の知識向上の為に研修を実施している。 ・多摩地域の障害者スポーツ振興に大きく貢献している。
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・利用制限期間が長く、事業効果については標準とした。 ・新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、オンライン教室をはじめ、感染対策を講じた中止になりにくい事業を展開した。 ・施設利用者の特性から、新型コロナウイルスの感染防止対策をより徹底しながらも利用者のスポーツ機会の確保に努めている。 ・障がいを持った方が「やりたい!」また「できる」と思えるような内容が企画されている。参加人数については、利用者の特性が考慮されるのが第一であることから、他の施設のように稼働率についてはある程度許容した方が良いのかもしれない。
総合評価	B

〔記入方法〕

①「管理状況」「事業効果」の各項目について、評価の観点のコメントの記入をお願いいたします。

③総合評価について、各項目の状況から総合的に判断して、以下の4段階で評価の記入をお願いします。

- S : 管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
- A : 管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
- B : 管理運営が良好であった施設
- C : 管理運営の一部において良好ではない点が認められた施設

特記事項	特に評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の障害に応じた管理運営がなされている点が評価できる。 ・指定管理者の専門性を活かして利用者へのきめ細やかなサービスを提供している。 ・スポーツ教室などの事業を通して、多摩地域のスポーツの普及に努めている。
	改善が望まれる点	<ul style="list-style-type: none"> ・Youtube等の発信の努力にもかかわらず、スポーツ事業やセンター事業の情報発信について利用者のアンケート結果では十分とは言えないとされている意見が多い。状況を分析しつつ結果を改善されたい。 ・より障害者が参加したいと思うような事業などを検討してほしい。
	今後取組むべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・パラスポーツのコミュニティー形成（健常者やボランティア等）に取組んでほしい。 ・より障がい者が参加したいと思える事業を検討してほしい。

都立体育施設等指定管理者評価委員会 二次評価

施設名	海の森水上競技場
所在地	東京都江東区青海三丁目6番44号
指定管理者	海の森水上競技場マネジメント共同企業体
指定期間	令和元年6月1日から令和5年3月31日まで
評価対象年度	令和3年度

項目	評価の観点
管理状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボンツーンなど困難な管理箇所が多い中、利用者が安全で快適に利用できるよう、法令や協定、事業計画に沿って、適正な管理運営を行っている。 ・ 東京2020大会のために設置された施設として、東京2020大会時、組織委員会の求めに応じた対応により、大会の円滑な運営に貢献した。 ・ 宿泊施設も併設しており、管理運営において、障がい者や子どもを持ったお母さんたちへの様々なきめ細かい配慮が為されている。 ・ 新たに水質調査機器を購入するなど、施設管理について良好な競技環境の確保に取り組んでいる。
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ オリンピック・パラリンピック会場として適正に事業が行われた。 ・ 現状は団体利用が中心となっているようであるが、最先端の技術が導入された施設であり、また観客席やラウンジなども整備されていることから、貸施設業での大きな収入が見込まれる。今後、運営が軌道に乗った後には、自主事業が多く実施されることを期待したい。
総合評価	B

〔記入方法〕

①「管理状況」「事業効果」の各項目について、評価の観点のコメントの記入をお願いいたします。

②総合評価について、各項目の状況から総合的に判断して、以下の4段階で評価の記入をお願いします。

- S : 管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
- A : 管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
- B : 管理運営が良好であった施設
- C : 管理運営の一部において良好ではない点が認められた施設

特記事項	特に評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の安全な施設利用を心がけて、施設の保守点検をしている。 ・ 大型スポーツイベントがスムーズに開催できるような管理運営がなされている。 ・ ボート競技団体だけではなく、音楽イベント業者の利用を誘致することができた。
	改善が望まれる点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自主事業をより積極的に展開すべき。 ・ ホームページのバリアフリー情報をもっとわかりやすく発信すべき。
	今後取組むべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・ ユニークな施設として、特徴のある集客手段を検討されたい。 ・ 自主事業をより一層企画されたい。 ・ ボート競技以外の合宿など、宿泊利用の誘致を拡大されたい。 ・ SNSの活用を推進されたい。

都立体育施設等指定管理者評価委員会 二次評価

施設名	夢の島公園アーチェリー場
所在地	東京都江東区夢の島二丁目1番4号
指定管理者	アメニス夢の島グループ
指定期間	平成31年4月1日から令和5年3月31日まで
評価対象年度	令和3年度

項目	評価の観点
管理状況	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の中、東京2020大会施設として充実した管理を行い、東京2020大会の円滑な運営に貢献した。 ・利用者が安全で快適に利用できるよう、法令や協定、事業計画に沿って、評価水準通りに適正な管理を行っている。 ・アーチェリー場としてはもちろんのこと、普段は広大な芝生広場として利用されており、スポーツ実施者以外の利用についても考慮した管理運営がなされている。 ・東京2020大会期間中と、大会後の一般開放に向けてメリハリをつけて管理を実施し、都民の利用促進を図っている。
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・東京2020大会期間及び大会後の一般利用について、問題なく事業を遂行した。 ・施設運営計画の目標である年間20大会に対し、再開後の5か月間において、コロナ禍におけるイベント自粛やアーチェリー競技のオフシーズンもある中、18件の団体利用の実績を上げた。また、体育施設利用料収入は計画を上回る収入を達成した。 ・アーチェリーの大会利用が中心となるが、その開催回数は多くないため、自主事業が収入アップのキーとなってくると考えられる。広大な芝生広場を擁し、ニュースポーツなど様々なスポーツが実施できることから、今後に期待したい。
総合評価	B

〔記入方法〕

①「管理状況」「事業効果」の各項目について、評価の観点のコメントの記入をお願いいたします。

②総合評価について、各項目の状況から総合的に判断して、以下の4段階で評価の記入をお願いします。

- S : 管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
- A : 管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
- B : 管理運営が良好であった施設
- C : 管理運営の一部において良好ではない点が認められた施設

特記事項	特に評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・東京2020大会期間中は、通常の営業時間を超えて施設に駐在し緊急対応に備えたほか、本社や構成企業に人員応援を要請し増員対応した。 ・レクリエーション協会等の利用団体と意見交換を実施しており、アーチェリー以外の利用についても考慮した管理運営がなされている。
	改善が望まれる点	<ul style="list-style-type: none"> ・広大な芝生広場を利用した自主事業をより積極的に展開すべき。 ・アーチェリー以外での利用について更なる誘致活動を実施すべき。 ・ホームページのバリアフリー情報をもっと分かりやすく発信すべき。
	今後取組むべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・自主事業をより一層企画されたい。 ・SNSの活用を推進されたい。

都立体育施設等指定管理者評価委員会 二次評価

施設名	カヌー・スラロームセンター
所在地	東京都江戸川区臨海町六丁目1番1号
指定管理者	(株)協栄
指定期間	令和元年6月1日から令和5年3月31日まで
評価対象年度	令和3年度

項目	評価の観点
管理状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ろ過設備など困難な管理箇所が多い中、利用者が安全で快適に利用できるよう、法令や協定、事業計画に沿って、評価水準通りに適正な管理を行っている。 ・沓の抑制に努め、施設が清潔に保たれている。 ・カヌー・スラロームという特殊な環境で行われるスポーツ施設の持つ特性に沿いつつ、アクセスの良さを活かした管理運営がなされている。 ・東京2020大会時、組織委員会と綿密な打ち合わせを行いながら、大会の円滑な運営に貢献した。
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・通年で東京2020大会の準備・開催・大会後の仮設物撤去等を行っていたが、プレゲームストレーニングやJPNトレーニングの実施に対応した。 ・今までは郊外の自然の中でのトレーニングを実施していたカヌー・スラローム利用者が、最先端のトレーニングができ、かつアクセスの良い当施設を団体利用することが見込まれる。ただし競技人口は多くないため、これらを当てにするだけでは収入に限りがあることから、競技人口を増やす意味でも、個人参加の自主事業が展開されることを期待したい。
総合評価	B

〔記入方法〕

①「管理状況」「事業効果」の各項目について、評価の観点のコメントの記入をお願いいたします。

②総合評価について、各項目の状況から総合的に判断して、以下の4段階で評価の記入をお願いします。

- S : 管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
- A : 管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
- B : 管理運営が良好であった施設
- C : 管理運営の一部において良好ではない点が認められた施設

特記事項	特に評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・施設を清潔に保つ努力をしている。 ・競技特性に沿った特殊な施設の管理がスムーズに行われている。 ・利用実態に合わせて、ろ過設備の自動逆洗及び自動給水を手動に変更し、水道使用量を削減することができた。 ・競技だけではなく、その他のアクティビティにも利用可能な当施設について、積極的な情報発信を進めている。
	改善が望まれる点	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者を増やすためにも自主事業の展開について工夫すべき。 ・ホームページについて、アクセシビリティ設備情報だけでなく、各施設内や施設までの導線の情報を追加すべき。また、写真を追加すべき。
	今後取組むべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニークな施設として、特徴のある集客手段を検討されたい。 ・自主事業について、様々な工夫を実施されたい。 ・他の施設と連携しての集客を推進されたい。

都立体育施設等指定管理者評価委員会 二次評価

施設名	大井ふ頭中央海浜公園ホッケー競技場
所在地	東京都品川区八潮4丁目1番19号及び大田区東海一丁目2番1号
指定管理者	アメニス海上南部地区グループ
指定期間	令和元年7月10日から令和5年3月31日まで
評価対象年度	令和3年度

項目	評価の観点
管理状況	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が安全で快適に利用できるよう、施設・設備の安全確保に努め、また、法令や協定、事業計画に沿って、評価水準通りに適正な管理を行っている。 ・東京2020大会のために設置された施設として、組織委員会の求めに応じて施設・設備の保守点検をきめ細やかに実施し、東京2020大会の円滑な運営に貢献した。 ・団体利用が中心となる施設であるが、観客席の維持管理も行われ、するスポーツ・みるスポーツ両面での利用において、快適な環境が整えられている。
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック・パラリンピック会場として適正に事業が行われた。 ・利用者ニーズの把握と反映を行っている。 ・施設名は「ホッケー競技場」となっているが、ラクロスやタッチラグビーなど様々なスポーツでの利用が可能となっており、多くの大会が開催される。他にも個人で参加できるようなイベントの開催もしており、利用者増＝競技人口増に寄与するような取組みが期待される。
総合評価	B

【記入方法】

①「管理状況」「事業効果」の各項目について、評価の観点のコメントの記入をお願いします。

②総合評価について、各項目の状況から総合的に判断して、以下の4段階で評価の記入をお願いします。

- S : 管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
- A : 管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
- B : 管理運営が良好であった施設
- C : 管理運営の一部において良好ではない点が認められた施設

特記事項	特に評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・優先受付時の施設見学会を実施して、利用者増を図った。 ・団体利用が中心となる施設であるが、観客席も維持管理され、「するスポーツ」及び「みるスポーツ」両面での利用において、快適な環境が整えられている。 ・ホッケー以外の競技団体への誘致活動も行っている。
	改善が望まれる点	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの回答数を増やす努力をすべき。 ・自主事業をより多く開催することで、個人利用を促進すべき。 ・ホームページの改善によって、施設全体の情報が伝わりやすいようにするとともにバリアフリー情報をもっと分かりやすく発信すべき。
	今後取組むべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・日本のホッケーチームが世界的にも非常に力をつけており、一般への普及と利用者の底上げに係る各種施策に取り組まれない。 ・自主事業をより一層企画されたい。 ・SNSの活用を推進されたい。

都立体育施設等指定管理者評価委員会 二次評価

施設名	東京アクアティクスセンター
所在地	東京都江東区辰巳二丁目2番1号
指定管理者	事業団・オーエンス・セントラルスポーツ・都水協グループ
指定期間	令和2年3月10日から令和5年3月31日まで
評価対象年度	令和3年度

項目	評価の観点
管理状況	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が安全で快適に利用できるよう、施設・設備の安全を図り、また、法令や協定、事業計画に沿って、評価水準通りに適正な管理を行っている。 ・東京2020大会に向けて、組織委員会の求めに応じて施設・設備の保守点検をきめ細やかに実施し、東京2020大会の円滑な運営に貢献した。大会を迎えるにあたり、主な設備機器の定期点検を行った。 ・東京2020大会を契機として東京に設立された水泳競技施設として、現状、スムーズな管理運営がなされている。国際大会をはじめとする沢山のイベントが開催されることが期待される。
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度は東京2020大会の準備・開催・大会後の仮設物撤去等のため通年で一般の利用が中止されている中での事業。 ・辰巳の森海滨公園と、工事・開館情報を共有し、安全な工事実施に努めている。 ・様々なスポーツイベントの開催など、団体利用が中心となるが、最先端の技術が導入された施設であり、貸施設業での大きな収入が見込まれる。今後、運営が軌道に乗った後には、自主事業が多く実施されることを期待したい。
総合評価	B

〔記入方法〕

①「管理状況」「事業効果」の各項目について、評価の観点のコメントの記入をお願いいたします。

②総合評価について、各項目の状況から総合的に判断して、以下の4段階で評価の記入をお願いします。

- S : 管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
- A : 管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な面で優れた取組が認められた施設
- B : 管理運営が良好であった施設
- C : 管理運営の一部において良好ではない点が認められた施設

特記事項	特に評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・施設、設備の安全性確保に努めている。 ・東京2020大会中は通常の営業時間を超えて施設に駐在し緊急対応に備えたほか、早朝・深夜の対応ができるシフトを構築した。 ・大型スポーツイベントがスムーズに開催できるような管理運営がなされている。
	改善が望まれる点	<ul style="list-style-type: none"> ・自主事業をより積極的に展開すべき。 ・ホームページについて、アクセシビリティ設備情報だけでなく、各施設内や施設までの導線の情報を追加すべき。
	今後取組むべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・自主事業をより一層企画されたい。 ・SNSの活用を推進されたい。 ・ホームページについて、今後、写真を追加することで、バリアフリー情報を充実されたい。